



筋エビせんべいそば

幌加内町にある日本一の人造湖「朱鞠内湖」
ここに生息しているのは「イトウ」や「わかさぎ」だけではない。

「筋エビ」がいる。

その筋エビと幌加内産の「もち米」をコラボした
地産地消の商品を、幌加内町皆で考えた。
幌加内産新そばにのせて食べるせんべい、
その名も

「筋エビせんべい」

幌加内高校の手打ちそばと一緒に召し上がれ

幌加内高校×朱鞠内湖

「筋エビせんべいそば」

【販売価格】

検討中

【販売場所】

検討中



朱鞠内湖で獲れる「筋エビ」と「幌加内そば」を
コラボした商品を作りたい。

筋エビをいろいろな形に調理し、
温かいそばにのせて
何度も食べ比べをして、意見を交わした。

選ばれたのは、
幌加内産のもち米を使用した「筋エビせんべい」
そのまま食べるとサクサク食感。
そばつゆに浸ると、おこげのような感じで美味しい。



「筋エビせんべいそば」の「そば」は
北海道幌加内高等学校の手打ちそば。
試験販売の舞台は、「幌加内町新そば祭り」。

朱鞠内湖の筋エビ
幌加内産のもち米
北海道幌加内高等学校の手打ちそば

幌加内町の魅力が詰まった一杯が出来上がった。



2022年9月3日
3年ぶりに開催

「幌加内町新そば祭り」





全国そば打ち選手権で優勝した
北海道幌加内高等学校のブースは
行列が絶え間なく続いた。

「筋エビせんべいそば」は 1,169 食完売。



いただいたアンケートをもとに、
より一層美味しい
「筋エビせんべいそば」が提供できるよう
研究を重ねている。